

令和3年度省エネ関連融資・減税制度

一般社団法人 エネルギーから経済を考える経営者ネットワーク会議
エネルギー何でも相談所・テクニカルアドバイザー 片野

日本政策金融公庫の省・再エネ設備導入融資制度

非化石エネルギー関連の概要

ご利用いただける方	非化石エネルギーを導入するために必要な設備を設置する方
資金のお使いみち	非化石エネルギーを導入する施設などを取得するために必要な設備資金
融資限度額	7,200万円
ご返済期間	20年以内<うち据置期間2年以内>
利率（年）	[基準利率]、[特別利率A]、[特別利率B]
対象設備	<ol style="list-style-type: none">特別利率Bの対象設備<ul style="list-style-type: none">発電設備（風力、地熱、水力およびバイオマスエネルギーに限ります。）熱利用設備（温度差エネルギー、バイオマスエネルギーおよび雪氷に限ります。）燃料製造設備（バイオマスエネルギーに限ります。）特別利率Aの対象設備<ul style="list-style-type: none">発電設備（太陽光（発電出力 10kW 以上の自家消費型発電設備）に限ります。）熱利用設備（地中熱および太陽熱に限ります。）基準利率の対象設備<ul style="list-style-type: none">発電設備（太陽光に限ります。）
担保・保証人	お客さまのご希望を伺いながらご相談させていただきます。

● 省エネルギー関連

「環境・エネルギー対策資金〈省エネルギー関連〉」のご融資を通じて、省エネルギーの促進を図るみなさまのお手伝いをさせていただいております。

くわしくは、支店の窓口までお問い合わせください。

省エネルギー関連の概要

ご利用いただける方	法定耐用年数を超過した既存設備を更新・増強するための同種の新たな設備（注）を取得し、省エネルギーの推進を図る方
資金のお使いみち	省エネルギーに資することが見込まれる新たな設備（注）を取得するために必要な設備資金
融資限度額	7,200万円
ご返済期間	20年以内〈うち据置期間2年以内〉
利率（年）	[特別利率D]
担保・保証人	お客さまのご希望を伺いながらご相談させていただきます。

（注）対象となる設備については支店の窓口までお問い合わせください。

- ▶ お使いみち、ご返済期間、担保の有無などによって異なる利率が適用されます。
- ▶ 利率は金融情勢によって変動いたしますので、お借入金利（固定）は、記載されている利率とは異なる場合がございます。
- ▶ 審査の結果、お客さまのご希望に沿えない場合がございます。

神奈川県省エネ設備導入融資制度

地球温暖化対策省エネ設備等導入融資

省エネルギー設備等の導入を行う中小規模事業者等に対し、設備導入経費のための資金を融資します。

融資制度の区分	神奈川県中小企業制度融資政策連動資金（環境・省エネルギー対策融資）
融資対象	1 設備資金 二酸化炭素削減対策のために以下の設備等を導入するための費用（いずれも二酸化炭素削減効果が見込まれるものであること（新規導入の場合はエネルギー効率の高いものであること）） <ul style="list-style-type: none">／ ボイラー、加熱設備、熱交換器、ポンプ、コンプレッサーその他の生産設備／ 冷凍庫、ショーケースその他の業務用設備／ 空気調和設備、給湯設備、換気設備、照明その他の建築設備／ 変圧器、進相コンデンサーその他の受変電設備、エネルギー管理システム／ コージェネレーション設備／ 複層ガラス、遮光フィルムその他の空調負荷低減を目的とした建築物外皮／ 神奈川県地球温暖化対策推進条例施行規則第1条第1項に掲げる再生可能エネルギー等を活用した電力供給、熱供給等のための設備／ 雨水利用設備 2 運転資金 設備の設置目的に沿う運転資金 <ul style="list-style-type: none">／ 導入する設備に係る補助金の申請手続きを行い、当該補助金の交付の決定を受けたときは、当該手続きに要する費用など
融資限度額	8千万円 運転資金は同時に借り入れる設備資金の2分の1を限度とする。
融資利率	年利1.6%以内
融資期間	1年超10年以内（運転資金は1年超7年以内）

／ この融資をご利用になる場合には、金融機関へのお申し込みの前に、導入予定設備等について、県環境計画課の認定を受ける必要があります。「政策連動資金（環境・省エネルギー対策融資）対象設備等認定（申請）書」及び導入予定設備の仕様書を県環境計画課に提出し、認定の申請を行ってください。

省エネルギー設備投資に係る利子補給金 助成事業費補助金

令和3年度予算案額 **12.3億円（12.7億円）**

資源エネルギー庁
省エネルギー・新エネルギー部
省エネルギー課
03-3501-9726

事業の内容

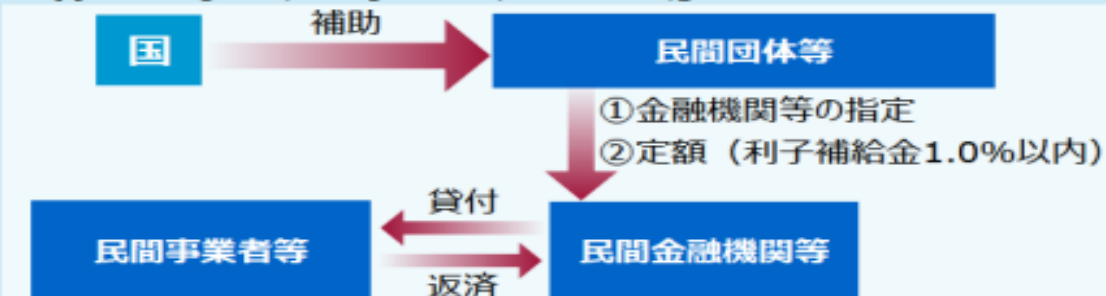
事業目的・概要

- 省エネ設備の新規導入や増設、省エネ取組のモデルケースとなり得る事業等に対して支援を行い、資金調達が障壁になり二の足を踏んでいる事業者の省エネ投資を促進します。
- 具体的には、新設事業所における省エネ設備の新設や、既設事業所における省エネ設備の新設・増設に加え、物流拠点の集約化に係る設備導入、更にはエネルギーマネジメントシステム導入等によるソフト面での省エネ取組に際し、民間金融機関等から融資を受ける事業者に対して利子補給を行います。

成果目標

- 平成24年度から令和3年度までの事業であり、令和12年度までに本事業含む省エネ設備投資の更なる促進により、原油換算で1,846万klの削減を目指します。

条件（対象者、対象行為、補助率等）



事業イメージ

支援対象事業例① 既設工場への新たなボイラーの増設



エネルギー消費効率の
高いボイラー

増設



既設ボイラー

支援対象事業例② 新設ビルへの設備導入

高効率照明



高効率空調



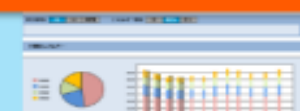
導入



新設ビル

支援対象事業例③ ソフト面での省エネ取組

エネルギーマネジメントシステム



導入

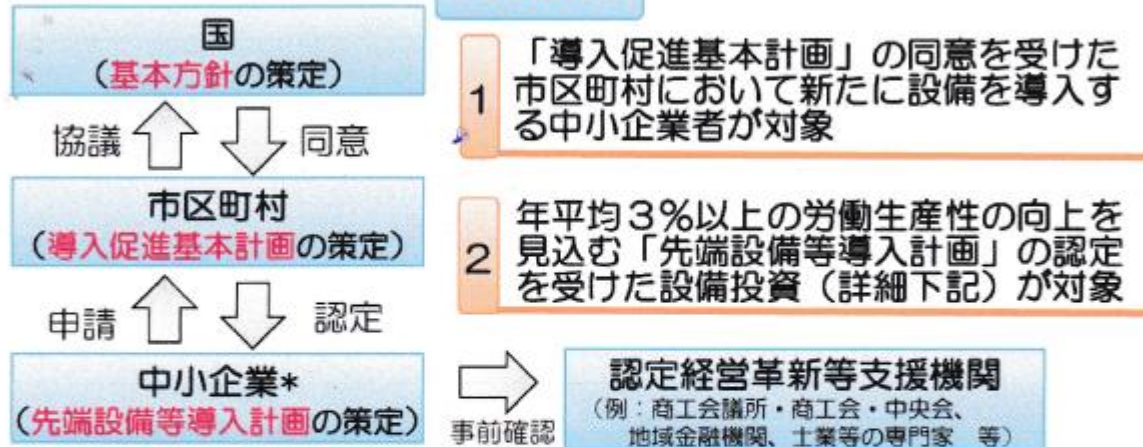


中小企業庁減税・固定資産税

市町村の判断により、新規取得設備の固定資産税が最大3年間ゼロ*になります

*2021年3月末までとなっている適用期限を2023年3月末まで2年間延長
*課税標準を市町村の条例で定める割合（ゼロ～1/2）を乗じて得た額とする

POINT!



*中小企業等経営強化法第2条第1項に規定する中小企業者が対象。ただし、固定資産税の特例を利用できるのは、資本金1億円以下の法人等（大企業の子会社を除く）に限ります。

○対象設備(固定資産税の特例)

(注) 市区町村により 異なる場合があります

商品の生産若しくは販売又は役務の提供の用に直接供する設備であって、生産性向上に資する指標が旧モデル比で年平均1%以上向上する下記設備（事業用家屋除く）。

【設備の種類等（最低取得価額／販売開始時期）】

- ◆機械装置（160万円以上／10年以内）
- ◆測定工具及び検査工具（30万円以上／5年以内）
- ◆器具備品（30万円以上／6年以内）
- ◆建物附属設備（60万円以上／14年以内）
- ◆構築物（120万円以上／14年以内）
- ◆事業用家屋は、取得価額の合計額が300万円以上の先端設備等とともに導入されたもの

2021年3月29日

サステナブルファイナンスのラインナップ拡充について
～「SDGsサステナビリティ・リンク・ローン」等の取り扱いを開始します～

【商品の概要】

商品名	SDGs サステナビリティ・リンク・ローン	SDGs グリーンローン/ソーシャルローン
資金用途	運転資金・設備資金	原則、設備資金（運転資金も可）
特徴	SDGs 経営高度化のための目標値（SPTs）を定め、その達成度合いに応じて金利引き下げ等のインセンティブを設定する。	資金用途を環境改善（グリーン）や社会的課題解決（ソーシャル）の各種原則に基づいた適格プロジェクトに限定する。

1

融資金額	1億円以上	
貸出科目	証書貸付、当座貸越	
融資期間	運転資金7年以内、設備資金10年以内（当座貸越の場合は1年以内）	
借入金利	当行所定の利率	
返済方法	期日一括返済、元金均等返済	
第三者評価	以下の中核的要素に関する各種原則への準拠について、第三者評価（外部レビュー）を取得する。 ① 企業目標と SPTs の関係 ② 適切な SPTs およびインセンティブ設定 ③ レポーティング	以下の中核的要素に関する各種原則への準拠について、第三者評価（外部レビュー）を取得する。 ① 調達資金の用途 ② プロジェクトの評価および選定プロセス ③ 調達資金の管理 ④ レポーティング

※ 本商品のご利用にあたっては、当行所定の審査があります。

※ 本商品についての詳細は、当行各支店へお問い合わせください。

この他、ビッグプロジェクト用に各種グリーン融資がある。



The image shows a screenshot of the Green Finance Portal website. At the top left is the logo for the Green Finance Portal, featuring a stylized green leaf and the text 'グリーンファイナンスポータル'. To the right of the logo are links for 'お問い合わせ' (Contact Us) and 'English'. Further right is the logo for the Ministry of the Environment, '環境省 Ministry of the Environment'. Below the header is a navigation menu with five items: 'ボンド(債券)' (Bonds), 'ローン(融資)' (Loans) which is highlighted in a green box, '関連政策・予算' (Related Policies/Budget), 'ニュース・レポート' (News/Reports), and 'お知らせ ロゴ・リンク' (Notice/Logo/Link). Below the navigation menu is a breadcrumb trail: 'トップ > ローン(融資) > グリーンローン概要 > グリーンローンとは'. The main content area features a background image of wind turbines on a grassy hill under a blue sky. Overlaid on this image is the text 'グリーンローン概要' (Green Loan Overview) and 'グリーンローンとは' (What is Green Loan). Below the image is a text box containing the definition: '企業や地方自治体等が、国内外のグリーンプロジェクトに要する資金を調達するために用いる融資をグリーンローンと呼びます。' (Enterprises and local governments use financing for green projects to raise funds for projects both domestically and internationally, and this financing is called green loans.)

グリーンファイナンスポータル

お問い合わせ English

環境省
Ministry of the Environment

ボンド(債券) | **ローン(融資)** | 関連政策・予算 | ニュース・レポート | お知らせ
ロゴ・リンク

トップ > ローン(融資) > グリーンローン概要 > グリーンローンとは

グリーンローン概要

グリーンローンとは

企業や地方自治体等が、国内外のグリーンプロジェクトに要する資金を調達するために用いる融資をグリーンローンと呼びます。